

クリンクルセンター太陽光発電設備設置事業 プロポ選定に関する質問・回答

【A社】

Q1（４）設備などの基本条件イに記載される「リスクと責任分担」「別紙２」について事業設備設置エリアに確認できない埋設物や施工に支障が発生する岩盤や埋設物があった場合事業者側の負担で埋設物などの撤去を行う必要があるのでしょうか？その際に掘削撤去は費用がかさむため可能な範囲でパネル設置エリアの軽微な変更などは可能なのでしょうか？

A1 設計・施工に関するリスクは原則として事業者負担としております。ただし、通常の事前調査では予見困難な地中障害物が判明した場合には、市と協議の上対応を決定します。

Q2（４）設備などの基本条件イに記載される「リスクと責任分担」「別紙２」について、維持管理関連の天候不良について、天候不良による発電量の減少と記載がありますが事業者側にどのような負担をする必要があるのでしょうか？

A2 本事業は市自己所有方式であり、発電量保証契約を義務付けるものではありません。したがって、天候不良による発電量減少に対して、事業者が金銭補填を行うことを求めるものではありません。ここでの「事業者負担」とは、過去の気象データに基づき天候不良等を勘案し提案することについて事業者が提案責任を負うことを意味します。

Q3 施工に関しての質問となります。パネル設置エリア及び電気室経路にある軽微な雑草や木などについて、景観を守る前提があったうえで必要最低限のみの整地を予定しますが、具体的にパネルや電柱の位置出しを行い必要な部分に関しては整地を行ってよいと判断してよろしいでしょうか？また仕様書６Pにある色付けがされている設置エリア内の植樹などはないと認識してよろしいでしょうか？

A3 国道や公営住宅等からの景観配慮を前提としており、設置計画区域については必要な整地を行うことは問題ありません。また、仕様書６ページに示す設置可能エリア内において植樹の計画はありません。

Q4 北海道新エネルギー設備導入支援事業費補助金について、この補助金についてもし採択されない場合どのような事業計画を考えていますでしょうか？

A4 本事業は北海道新エネルギー設備導入支援事業費補助金の活用を前提としていますが、不採択となった場合でも市単独費による事業実施をすることとしております。なお、実施要領 17(11)に記載のとおり、当該補助金の活用を前提に提案を行い、当該補助金等の補助要件を全て満たす提案をお願いします。

Q5 北海道新エネルギー設備導入支援事業費補助金について、この補助金に提出する登別市としての事業計画書の規定や指針について登別市クリンクルセンター様での見解を共有していただく事は可能でしょうか？

A5 補助申請に係る基本方針は、太陽光発電設備の導入により、地域の課題解決や活性化、設備を導入する地域への貢献に寄与する事業となるような考えとしており本市では二酸化炭素排出削減によるゼロカーボンシテイ達成、停電等災害時の地域住民への電力供給、市民に対する意識啓発や環境教育を想定していますので共有は可能です。